

「平成 24 年度 NPO・企業環境政策提言推進事業および 政策提言フォーラム四国大会開催」

実施概要

環境政策提言四国フォーラム
運営事務局(環境の杜こうち 内)

1 はじめに

平成 24 年度 NPO・企業環境政策提言推進事業は地方にその目を向け、四国及び県・市、集落などの様々な大きさの地域を単位とする環境政策の活性化を図るものとなりました。

今回の政策提言募集では、環境課題の解決を通じて、少子化・高齢化、過疎化、雇用問題など地域社会が抱える課題にも同時に波及効果が期待できる政策提言を求めています。

NPO や企業などが、その活動の中で得られた知見、経験を活かし、環境問題の解決と四国地域に活力を生み出すユニークな政策の提言を行っていただくことを期待しています。

2 応募資格

応募は NPO/NGO 及び企業ほか以下のような個人、グループ、団体等に応募資格がありません(詳しくはお問い合わせください)。

- 個人(研究者など)またはグループ、大学内のグループ、NPO団体など
- 業界団体や企業、研究機関など
- 協同組合、商工業組合など

3 政策提言テーマ

地方は多くの地域社会問題を抱え、環境問題に取り組むリソースの確保も容易ではありません。一方世界は「グリーン」に大きく舵を切り、環境は経済や文化などあらゆる面でアドバンテージを生み出しつつあります。四国地域においてもそれは同じです。

今回の環境政策提言事業では、「環境課題への積極的な提言と取り組みは、魅力ある四国を生み出す活力となる」、ことを目指して次のようなテーマを設定いたしました。

One Solution for All・・・環境政策提言が
四国の未来を創造する

4 政策提言ジャンル

この環境政策提言推進事業では、環境課題への提言を通じて四国の地域社会が抱える課題を同時に解決していくことを目指しています。この視点から、政策提言を、5つの「政策課題」と3つの「解決手法」との組み合わせにより課題解決策＝政策提言ジャンルを分類することとしました。

下表「政策提言ジャンルと提言例」のように、政策の目的（最左）が同じでも違った手法によりその目的を達成できることが多々あります。政策提言申込の際は目的や手法も明確にご記入の上、提案された政策によってどのような直接的、または間接的な地域への社会的貢献が生れるのかを説明して下さい。

●政策提言ジャンルと提言例

政策課題	解決手法 例			具体的な例	想定される地域や環境への効果例
	(A) テクノロジー系	(B) インフラ系	(C) ソフト手法系		
	技術開発・技術革新	施設などの設備開発・向上	制度規制・緩和、人材育成・教育活動、マーケティングなど		
(1) 未利用資源の有効化	商品開発・改善等	工房・販売所等	制度や助成を改善または新たに設置、人材育成等	A,B,C=未利用間伐材使用の特産品	雇用機会拡大 地元産業の活性化
(2) 山・海・川の保全と活用	新たな保全方法又は既存技術の応用等	観光センター、エネルギー施設等	開発認定制度（国立公園、ジオパークなど）、エコツアーリズム、教育拠点作り等	BC=規制強化による入場者規制、滞在施設&プログラムの充実、マーケティング手法の活用	雇用機会創出 環境教育機会 滞在価値拡大 投資の拡大
(3) 生態系保全	新たな害獣の駆除方法、農業の手法改革等	保護センター、自然・再生エネルギー施設の導入等	制度や助成を改善または新たに設置、人材育成等	A,C=保全策の実施と郷土料理（牡丹鍋等）など価値の発掘	産業活性化 季節や旬の価値を事業化、住民の意識向上 地産地消の推進
(4) 低炭素コミュニティの形成	新たな技術又は既存技術の応用等	自然・再生エネルギー施設導入、既存施設の低炭素化等	制度や助成を改善または新たに設置、地元住民の理解・協力等	B,C=自然エネルギー利用の観光開発	地域エネルギーの安価・安定化 住民意識の向上 環境教育 地域価値の向上
(5) 都市の循環型社会化	みどりの壁・屋根の応用等	公園・空き地などの屋外スペース活用等	制度や助成を改善または新たに設置、地元住民の理解・協力等	A,B,C=公園を拠点とする地域生ゴミのコンポスト化とガーデンタウン作り	町の快適性向上 環境教育機会増加 地域の付加価値開発 産業活性化

5 政策提言のご提出について

所定の応募用紙に必要事項を入力し、電子メールまたは郵送にて下記運営事務所にご提出ください。郵送の場合は、CD-R等電子媒体に印刷原稿と電子データを同封してください。

- [応募用紙ダウンロード](#)

- 団体(組織)の概要は1ページ、政策提言について3ページにまとめてください。ページ数に収まる限り枠を自由に移動して、ご記入いただいで構いません。
- 「想定される地域や環境への効果」については簡略に主な事柄を記入し、「キーワード」欄には提言内容の核となる特徴を端的に表すもの(例:市民発電、市民参加型)を5つ以内でご記入下さい。
- PowerPoint形式でご提出される場合は、応募用紙の1ページ目(団体の概要)のみご記入ください。提言内容はスライドで10ページ以内で必要項目を記載の上、団応募用紙1ページ目とともにご提出ください。
- 応募締め切り：2013年1月23日(水)17時必着〔2012年11月21日(水)発表〕
 - 直接、運営事務局に提出される場合は、締切日の正午までにお持ちください。

6 選考基準

選考に当たっては、以下の項目に沿って審査します。

- A) 期待感と創造性
提言内容に地域に夢や活力を与えるユニークなアイデアがあること
- B) 必要性
政策提言の目的・目標が個人や地域社会の課題に応えるものであること
- C) 実現可能性
提言内容の実施可能性が高いこと
- D) 共感性
地域社会ないし住民が共感できるものであること
- E) 有効性
提言された政策の実施により、地域と環境の改善や取り組みの向上などの適切な効果が得られること
- F) 現状把握の的確性
提言内容が、状況や問題点を的確に把握し、それらを分析、解決すべき課題に設定したものであること

7 表彰について

応募された提言の中から審査の結果、「最優秀提言」を1件と「優秀提言」5件を選出、表彰します。表彰された政策提言には、以下の通りの副賞が贈呈されます。

- 最優秀提言 表彰状 / 副賞 10万円 (1件)
- 優秀提言 表彰状 / 副賞 3万円 (5件)

8 審査委員会

審査委員会は今回のテーマに沿って環境政策、地域政策の識者・実践者、環境関連 NPO の活動家、市民代表、四国財界代表等を偏りのない構成とします。

【審査委員候補案】	別紙①「審査委員候補リスト」		
【構成案】	委員長：	1名	
	副委員長：	1名	
	委員：	5名	計7名

9 審査スケジュール

書面審査(1次審査)とプレゼンテーションによる最終審査を行います。書面審査では応募があった提案の中から8件程度の優秀提言候補を選出し、最終審査で8件の中から「最優秀提言」と「優秀提言」を選びます。

一次審査: 2013年2月上旬(書面審査)

最終審査: 2013年3月15日(金) 13:00 ~ 17:00

最終審査の発表は、翌日の2013年3月16日(土)、政策提言フォーラムにおける優秀提言候補の発表後に行われます。

* 最終審査は説明者1名によるプレゼンテーション形式となります。

* 最終審査はPowerPointのスライドショーによるプレゼンテーションとなります。2月15日までにPowerPoint原稿を提出していただきます。

10 フォーラムについて

一次審査に選ばれた優秀提言候補は、政策提言フォーラムにおいて発表していただきます。フォーラム内で、その中から選ばれた「最優秀提言」と「優秀提言」を表彰します。フォーラムは以下のとおりに開催いたします。

開催日: 2013年3月16日(土)13:00 ~ 16:30(開場12:30)

開催会場: こうち男女共同参画センター・ソレ

〒780-0935 高知市旭町3丁目115

なお、応募いただいた政策提言は環境省、地方自治体等と共有し、NPO法人環境の杜こちらのインターネットサイトでも公開することとなります。

11 主催・後援・運営

主催: 環境省 中国四国地方環境事務所高松事務所

後援: (後援については現在申請中につき、すべて予定です。)

高知県、徳島県、香川県、愛媛県、全国地球温暖化防止活動推進センター、四国環境パートナーシップオフィス、高知県地球温暖化防止県民会議、高知・徳島・香川・愛媛各県地球温暖化防止活動推進センター、高知県ボランティア・NPOセンター、高知県商工会連合会、高知商工会議所、土佐経済同友会、徳島県・香川県・愛媛県商工会連合会、高知新聞社、徳島新聞社、愛媛新聞社、四国新聞社、共同通信社高知支局、時事通信社高知支局、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、エフエム高知 ほか

運営: 特定非営利活動法人 環境の杜こうち (事務局/山本、中村、山根)

〒780-0935 高知県高知市旭町三丁目115 こうち男女共同参画センター内

TEL: 088-802-2201 FAX: 088-802-2205 EMAIL:seisaku@ecolabo-kochi.jp

以上